

むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

安中小で書き初め集会を開催



1月10日、安中小学校にて「書き初め集会」が行われ、体育館に集まった全校児童が書き初めを行いました。

まず、デモンストラーションとして、ゲスト講師の岸洋平さん(竹の子書道教室)による迫力の巨大書道パフォーマンスが行われました。それを真剣な表情で見守った児童たちは、続いて自分の半紙に向かいます。題目はそれぞれが立てた「今年の目標」。まだ習字の授業がない1・2年生は、緊張した表情を見せながらも先生の話をよく聞いて臨んでいました。それとは対照的に上級生は慣れた様子で筆を運び、堂々とした字を記していました。

書き初めとして真剣に向き合った今年の目標が、うまく達成できるといいですね。

賀詞交歓会で新年の語らい



1月19日、美浦ゴルフ倶楽部にて「平成29年美浦村新春賀詞交歓会」が開催されました。当日会場では、村行政関係者をはじめ、商工会、村工業クラブ、村内金融機関や地元産業の関係者、地元選出の国会議員、県議会議員等、約100名が一堂に会して新年の門出を祝いました。

茨城県統計協会総裁表彰受賞



1月18日、茨城県庁において、茨城県統計協会による「平成28年度茨城県統計功労者表彰式」が開催され、統計調査員である宮本武さんが永年の統計業務に対する貢献が認められ、「茨城県統計協会総裁表彰」を受賞されました。

このたびの受賞、おめでとうございます。

美浦村消防出初式挙行



1月7日、光と風の丘公園で美浦村消防出初式が行われました。式には村消防団員やいなほ消防署員ら約290名が参加。姿勢・服装・規律的な動作等を来賓に披露しました。また、消防活動功労者等の表彰が行われ左記の方が表彰されました。

《敬称略》

- ◎茨城県知事表彰
永年勤続功労章30年 副団長 中島 修一
永年勤続功労章20年 小松崎 慎司(第2分団第4部)、桑野 勝(第5分団第1部)、木村 成(第10分団)、大竹 栄次(第10分団)
- ◎茨城県消防協会定例表彰
永年勤続功労章30年 副団長 中島 修一
- ◎茨城県消防協会県南南部支部長表彰
消防特別功労者 指導員 富田 健児
- ◎第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会表彰
小型ポンプの部 優勝 第10分団
" 優秀選手賞3番員 飯田 幸也
- ◎稲敷地方広域市町村圏事務組合消防長表彰
操法大会出場分団 第10分団
- ◎消友会会長表彰
操法大会出場分団 第10分団
- ◎美浦村村長表彰 優良分団 第10分団
- ◎美浦村村長並びに美浦村消防団長表彰
操法大会出場分団員表彰 第10分団28名
- ◎美浦村議会議長表彰
操法大会出場分団員表彰 第10分団

木原小「キッズ☆カンパニー」社長が村長に活動報告！



12月21日、木原小学校「キッズ☆カンパニー」の社長である6年生3名が村長室を訪れ、活動報告を行うとともに、村産業文化フェスティバルで得た売上金の一部8,467円を、「税金」として村に寄付しました。

木原小学校では、4年前から金銭教育・キャリア教育の一環として、会社経営の疑似体験である「キッズ☆カンパニー」に取り組んでいます。これは、6年生が全員でいくつかの模擬会社を設立・所属し、原材料(サツマイモ)の栽培から企画、融資審査、商品開発、広報、製造、販売、収支計算、そして利益の一部を「税金」として納税(寄付)するまで、現実さながらの事業活動を行うものです。

今年は6年生34名が「イモ野小町」「いも松さん」「いも太郎商店」の三つの会社に分かれ、立候補で社長や経理等の役職が決まりました。事業活動は、村商工会青年部、村食生活改善推進員協議会、筑波銀行等たくさんの方の地域の大人の支援を受けながら、商品の販売、最終的な収支計算、納税まで辿り着きました。

活動報告を行うこの日は2社の新聞記者が取材に訪れた中で、社長たちは緊張しながらも、会社の代表としてははっきりと活動の結果と感想を村長と教育長に報告しました。自社の製品への質問に対し「牛乳やバターを使わず、アレルギーの方に配慮しました」という回答に驚きの声上がる場面も。働いてお金を得ることの大変さ、仲間と協力し合うことの大切さを学び、とても良い経験になったようでした。



ステージで各社のPRをしました



イベント終了後に会場のゴミ拾いを実施

キャリア教育…将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育むための教育。(文部科学省ホームページより抜粋)

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 題「金・鈴」一字以上詠み込み有季無季随意
 ジャンボ当たって金銀ダイヤ買ったところで目が覚める 小池きよし

夢を叶えた二人の背なを包む幸せ金屏風 飯塚筑風

金のわらじで結んだ縁強く羽ばたけ西の年 小蘭江久美

染めた金髪パツパツ切って未来へ気合の新成人 山崎笑子

未だ治らぬ金欠病に今朝の寒さは身に沁みる 篠原美千代

霞浦の水面を黄金に染めて初日顔出す美浦の春 石戸葎華

手相見つめて易者がズバリ金に縁なし病有り 高橋一步

古い社に響いた鈴が春を呼びこむ杜の中 塚本夏雲

夫を支えて家族を守る愛しの妻に金メダル 長谷川悦子

霞浦に一筋金波が走り夢も煌めく初日の出 田島草実

期待膨らむ東京五輪若い力で金メダル 伊藤葉子

人事尽くして静かに願う鈴を鳴らして初詣 沼寄朋香

金は無くても幸せなんてたとえ嘘でも信じたい 山口杏路

澄んだ夜空に輝く月を金糸織り込み帯にする 木村幸子

孫と揃ってお祝いできる金婚式と七五三 門脇悠美

冬の北国鈴なり樹氷ストロボ列車の笑い声 関根秀子

日の出元日今年も故郷の金波銀波に光る霞浦 上野八千代

街はすっかりお祭り気分ツリー飾った金の鈴 武田かずお

一月の俳句(題 当季雑詠)

ひとり居に慣れて十年や年歩む (五十音順)

餅花の揺れしふるさと道祖神 青野安佐子

泥の中レンコン堀りの息白し 石毛恵美子

新玉や朝日に光る我の杖 海道民子

手作りのかるたや競ふ笑顔なり 木澤はしめ

タブレット構え少年初日待つ 高柳幸子

片隅に父母の植えたか福寿草 田島早苗

合わず手に神仏宿る初明り 中島輝子

幸せをとり込む年の初日の出 松葉よしゐ

熱燗に口数多き夫の酔ひ 宮崎きみ枝

兼六園雪吊松に人目向く 矢原はつひ

祝

おめでとう 美浦所属馬 G I, J・G I 制覇!

「第68回 阪神ジュベナイルフィリーズ」 ソウルスターリング号



藤沢 和雄 調教師



手島 正勝 厩務員

12月11日に阪神競馬場（1600m芝コース）で行われた第68回阪神ジュベナイルフィリーズにおいて、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のソウルスターリング号が優勝しました。

また、翌週の12月18日に阪神競馬場（1600m芝コース）で行われた第68回朝日杯フューチュリティSでも同じ藤沢和雄厩舎所属のサトノアレス号が優勝し、史上初の同一厩舎による2週連続2歳馬G I制覇を達成する快挙となりました。

ここまで負けなしの2連勝。2歳牝馬G Iの阪神ジュベナイルフィリーズでもその実力を買われ1番人気に推されての出走となったソウルスターリング号は、全体的にばらついたスタートの中でうまくスタートを決めると馬群の前方に位置取って先行する展開。一番内側でコーナーを駆け抜けて、直線に入ると先頭の馬にじわじわと詰め寄りゴール前200mでついにトップへ。そこから一気に後続を引き離し、ただ1頭追いつがってくる後続も抑えて見事に優勝しました。

担当の手島厩務員は、「すごく気持ちの優しい素直な馬です。このレース前は徐々に気持ちも入ってきていつでもいける態勢でした。これまでより数段いいメンバーの中での結果に、やっぱり走る馬だなと再確認しました。また強い相手も出てくるだろうし距離にも対応できるようになればいいと思います。」と語ってくれました。

「第68回 朝日杯フューチュリティS」 サトノアレス号



藤沢 和雄 調教師



松本 雄志 調教厩務員

翌週の朝日杯フューチュリティSは2歳牡・牝馬混合のG Iレース。今回は出走18頭中2頭が牝馬で、その2頭の牝馬のうちの1頭が1番人気という状況の中、牡馬のサトノアレス号は外から2番目のゲートからスタート。集団の外側やや後方から前方にいるライバルたちの様子を伺いながら勝負どころまで力をためる展開。最終コーナー付近で徐々に加速して集団の外側から前との差を詰める直線に入って一気にスパート。前方で競り合うライバルたちを右に見ながら次々と豪快に追い抜き、ゴール前で先頭に立つとそのままゴールを駆け抜け優勝しました。

担当の松本調教厩務員は、「けっこう大人しい馬で扱いやすいですが、外に出たら元気なところもあります。このレース前でも普段と変わらない様子で、元気な状態で行けました。ゴールしたときは強い勝ち方をしたので驚きの方が大きかった。今後も楽しみです。」と語ってくれました。

その実力のすべてを見せぬまま勝ち切ったソウルスターリング号とドラマチックな勝利で観衆を魅了したサトノアレス号は、現在放牧中だそうです。

今後のために鋭気を養ってもらって、また一段と成長した姿で登場してほしいですね。

「第139回中山大障害」

オジュウチョウサン号



和田 正一郎 調教師



石神 深一 騎手



長沼 昭利 厩務員

12月23日、中山競馬場（4100m芝コース）で行われた第139回中山大障害において、美浦トレーニング・センター和田正一郎厩舎所属のオジュウチョウサン号が優勝しました。

春のJ・G Iである中山グランドジャンプを制して以降負けなしのオジュウチョウサン号は、このレースでも1番人気を背負っての出走となりました。スタート後は3番手につけて順調に急坂や障害物をクリアしていくオジュウチョウサン号。最後の急坂で先頭に追い付くと最終コーナーから直線に入って一気にスパートすると、2番手を大きく引き離して優勝し、J・G Iレース2連勝を達成しました。

担当の長沼厩務員は、「前のレース（10月J・G II東京ハイJ）で他の馬と馬体がぶつかってしまって左側の筋肉にダメージを受けてしまったが、中山大障害まで2カ月あったのでどうにかケアして回復し、このレース前はこれで負けたらしやうがないというくらいすごくいい状態になりました。障害のレースは何があるかわからないから、レースの放送を見ているとドキドキして心臓に悪いので、見ていない方が気が楽です。」と語ってくれました。

1番人気の重圧を跳ね返し圧倒的な勝利を飾ったオジュウチョウサン号の今後が楽しみです。



初心者乗馬クラス募集



美浦トレーニング・センターでは、「初心者乗馬クラス」の参加者を募集します。

- ◇対象者 18～40歳の美浦トレーニング・センター近郊にお住まいの方で、1年間継続して本活動に参加できる、健康状態が良好な方（乗馬経験者は申込不可）
- ◇期間 4月5日（水）～平成30年3月30日（金）までの毎週水～金曜日（午前8時30分～4時間程度）
* 祝日、春・夏・冬休み期間を除きます。
- ◇参加費 スポーツ安全保険料として1,850円（1年間分）
- ◇募集人数 10名程度（応募者多数の場合は抽選）
- ◇応募方法 参加ご希望の方は、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・年齢・電話番号を明記の上、往復はがきまたはEメール（miho-riding@jra.go.jp）にて美浦トレーニング・センター「乗馬苑」までお申し込みください。
* 詳細については、JRAホームページ（<http://www.jra.go.jp/news/201701/011501.html>）をご参照ください。
- ◇応募締切 3月8日（水）
- ◇問合せ JRA美浦トレーニング・センター（〒300-0493美浦村美駒2500-2）
☎029-885-5932（乗馬苑）または029-885-2111（総務課）
- ◇問合せの受付時間 毎週水～日曜日の午後1時30分～4時30分
* 乗馬指導中は応答できない場合があります。